

みんなで創ろう! 人が輝く 元気とやま新時代

～活力、未来、安心のふるさと～



幅広い県民の皆さんの参画のもと、新時代を迎えた富山県の県政運営の中長期的指針となる新総合計画「元気とやま創造計画—とやま新時代へ 新たな挑戦—」を策定しました。

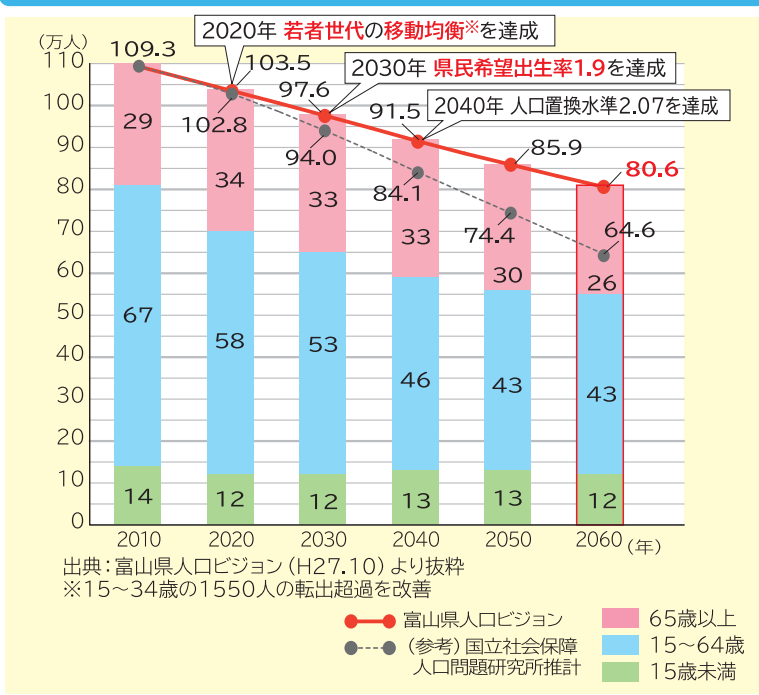
県民の皆さんが、若者も高齢者も、男性も女性も、一人ひとりが高い志を胸に、未来に向け、夢と希望を持って、いきいきと働き暮らせる、元気な県づくりを、県民参画のもとに進めてまいります。

本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化!

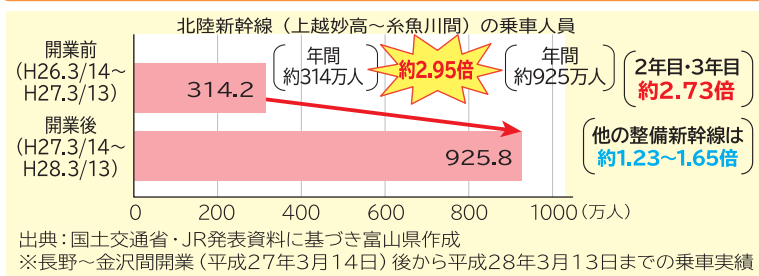
本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しており、これら時代の変化や新たな重要課題に的確に対応していくことが求められています。



県の人口の将来展望(2060年に80.6万人を目指す)



新幹線開業による利用者数の状況



「とやま新時代」にふさわしい県づくりを推進!

新総合計画では、4つの県づくりの視点のもと、5つの重点戦略と100の政策を掲げ、活力にあふれ、未来への希望に満ち、安全で安心して暮らせる県の実現に向けて、「とやま新時代」を切り拓く新たな取組みを推進してまいります。

県づくりの視点

新時代を迎えた富山県の10年先を見据え、富山県が一層の発展を遂げるために重要となる4つの視点を提示します。

●新たな価値創出

～新技術・新商品の研究開発と成長産業の育成、新たな文化の創造、経済と文化の相乗効果による新たな価値創出～

●グローバル新時代

～中国、アセアン、インド等新興国の成長エネルギーを取り込むとともに、欧米諸国との交流の深化を図り、ともに発展～

●ふるさと

～ふるさとへの誇りと愛着を育みながら、誰もがいきいきと働き暮らせる社会を創出～

●人づくり

～社会の変化に対応し、これからの富山県や日本、グローバルな舞台で活躍できる人づくり～

重点戦略

本県の発展や県民の幸せのために重要な政策課題で、優先的かつ横断的に取り組むべきものを「重点戦略」として設定し、政策のメリハリをもたせて計画を推進していきます。

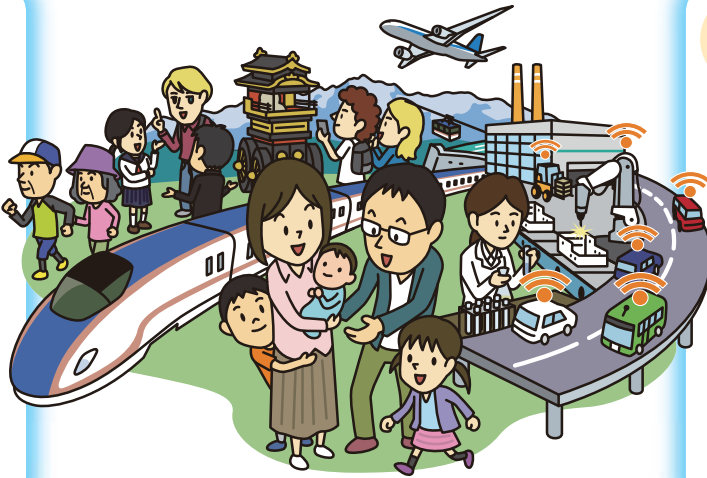
とやまの価値創造戦略

～「大ゴールデン回廊※」の拠点を目指して～

生産性の向上と新たな付加価値の創出による産業の成長と文化の振興との相乗効果で、富山県の強みを磨き、拠点性を一層高めます。

【主な取組み】

- ・付加価値の高い医薬品の研究開発・生産拠点の形成
- ・ものづくり研究開発・デザイン振興拠点の形成
- ・世界に誇れる質の高い芸術文化の創造 など



とやまのグローバルブランド推進戦略

豊かで美しい自然や多彩な歴史・文化など本県の魅力を磨き上げ、グローバル展開を通じた富山県の世界ブランド化、地域経済の振興を図ります。

【主な取組み】

- ・「立山黒部」や「美しい富山湾」の世界ブランド化など国際・広域観光の推進と戦略的な情報発信
- ・クオリティの高い製品(医薬品等)や技術を有する県内企業の海外展開への支援
- ・伝統文化や工芸品産業の振興 など

人口減少社会にしなやかに対応する人と地域の活性化戦略

次世代を育成しつつ社会を支える人材が意欲的に働き、家庭や地域でいきいきと活躍できる生き方モデルの構築と魅力ある地域づくりを図ります。

【主な取組み】

- ・技術革新による社会の変化に対応した教育の推進
- ・中山間地域の活力・維持活性化
- ・働き方改革・女性活躍の推進や子育て支援・少子化対策の一層の充実 など

災害に強く、環境にやさしい持続可能な県づくり戦略

自然と共生しながら発展してきた富山県の特徴を活かし、防災・減災、循環型・低炭素・自然共生社会づくり、再生可能エネルギー等の先進地モデルを確立します。

【主な取組み】

- ・自然災害等に備えたハード・ソフト対策の推進
- ・資源効率性の向上や3Rの推進
- ・小水力発電所整備の加速化や再生・新エネルギーの導入・活用 など

健康・元気で安心な共生社会づくり戦略

いつまでも健康でいきいきと働き暮らすことができる「健康寿命日本一」の実現と、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる「とやま型地域共生社会」の構築を図ります。

【主な取組み】

- ・社会全体で健康づくりを推進する環境づくり
- ・高齢者の生きがいづくりや介護・認知症予防の推進
- ・富山型デイサービスやケアネット活動等の充実 など

※大ゴールデン回廊・・・東海道新幹線による太平洋側の「ゴールデンルート」と、北陸新幹線により北陸経由で首都圏と関西圏を結ぶ「新ゴールデンルート」との新幹線ネットワークの環状化により創出される一大交流・経済圏のこと。

基本政策

「活力とやま」、「未来とやま」、「安心とやま」の3つの柱のもとに **85の基本政策** 及び政策目標を体系化します。

活力とやま

30政策

<政策目標を達成するために県が行う具体的な取組み>

グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保

- ものづくり産業の高度化
 - ・IoT、AIなどの新技術の導入促進
 - ・アルミ産業分野など、企業間連携によるコンソーシアムの構築
- 医薬品・バイオ関連産業の育成
 - ・研究開発の支援、専門人材の育成
- デザインを活かした産業の活性化
 - ・民間と県総合デザインセンターの連携による新商品の研究・開発の推進
- 中小・小規模企業の支援の強化
 - ・創業や事業承継の取組みへの支援
- 雇用の確保と人材の育成
 - ・プロフェッショナル人材等の確保

生産性・付加価値の高い農林水産業の振興

- 農業経営の効率化と高付加価値化
 - ・ICT・ロボット技術などを活用したスマート農業の推進
 - ・たまねぎなど生産性の高い産地の育成
- 食のとやまブランドの確立
 - ・富山米新品種「富富富」や園芸、とやまの魚などの販売戦略・ブランド化の推進
- 林業の振興・県産材の活用促進
 - ・需給マッチングの円滑化による県産材の安定供給体制の整備
- 水産業の振興
 - ・アカムツ(ノドグロ)などの新たな魚種の種苗生産技術の開発の推進

環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤等の強化

- 北陸新幹線の早期全線整備
 - ・関西などとの連携強化による大阪までの早期全線整備の促進
- あいの風とやま鉄道の利便性向上
 - ・「富山・東富山間」の新駅設置への支援、アクセス道路の整備
- 伏木富山港の機能強化
 - ・大型船舶に対応した施設整備、クルーズ客船の受入環境の整備
- 航空ネットワークの維持・充実
 - ・富山きときと空港を発着するチャーター便運航への支援

観光振興と魅力あるまちづくり

- 選ばれ続ける観光地づくり
 - ・「海のあるスイス」の観光ブランドの醸成と戦略的なプロモーション
- 「立山黒部」の世界ブランド化
 - ・世界的な「滞在型・体験型」山岳観光地を目指したプロジェクトの推進
- 「世界で最も美しい富山湾」の活用
 - ・「世界で最も美しい湾クラブ」の総会誘致などによる魅力発信
- 中心市街地の賑わいの創出
 - ・まちなか居住など中心市街地への都市機能の集積の推進



県薬事総合研究開発センター「創薬研究開発センター」(2018年5月開所予定)



富山米新品種「富富富」キャッチコピー・ロゴデザイン発表会



北陸新幹線



室堂から望む立山連峰

《2026年度を目標とする主な指標》

■医薬品生産金額 <現状値> 7,325億円 ⇒ <目標値> 1兆円	■高品質な米の生産割合 <現状値> 91.0% ⇒ <目標値> 現状値以上	■富山空港国内・国際路線利用者数 <現状値> 564,715人 ⇒ <目標値> 62万人	■観光消費額 <現状値> 1,448億円 ⇒ <目標値> 2,200億円
---	--	---	---

結婚・出産・子育ての 願いがかなう環境づくり —県民希望出生率1.9へ—

真の人間力を育む 学校教育の振興と 家庭・地域の教育力の向上

文化・スポーツの振興と 多彩な県民活動の推進

ふるさとの魅力を 活かした地域づくり

○結婚支援の推進

- ・男女の出会いの場や結婚支援情報の提供

○保育サービスの拡充

- ・保育士確保の支援、病児・病後児保育等の充実

○仕事と家庭の両立支援

- ・企業経営者の子育て応援宣言(イクボス宣言)などの推進

○子育て家庭の経済的負担の軽減

- ・保育料の軽減制度の拡充、子育て応援券の充実

○教育環境の充実

- ・少人数指導と少人数学級の推進
- ・ICT教育の推進や高校教育のさらなる充実

○家庭や地域の教育力向上

- ・「親学び講座」の充実・推進
- ・ふるさとの学びや身近な自然体験活動の推進

○高等教育の振興

- ・県立大学の工学部の大幅拡充や看護学部の新設
- ・医薬品やアルミ分野のコンソーシアム構築による専門人材の育成

○芸術文化と出会い、親しむ環境づくり

- ・県美術館などの魅力ある企画展の開催、子どもが芸術に触れる機会の充実
- ・「シアター・オリムピックス」の開催

○スポーツに親しむ環境づくり

- ・富山マラソン、湾岸サイクリングなどの開催

○ボランティア活動の参加促進

- ・ボランティア団体等が行う地域活性化事業への支援

○男女共同参画の推進

- ・男性の主体的な家事・育児参画や女性の管理職等への登用の促進

○移住・UIJターンの促進

- ・大都市圏での暮らしと仕事の一元的な相談体制の強化
- ・若者、女性のUIJターン就職の促進

○地域の魅力の磨き上げ

- ・「立山・黒部」や「近世高岡の文化遺産群」の世界文化遺産登録に向けた活動

○中山間地域の活性化

- ・中山間地域の持続可能な地域運営の仕組みづくりの支援



「イクボス企業同盟とやま」設立式



県立大学看護学部(富山キャンパス)



富山県美術館と富岩運河環水公園



就活女子応援カフェ

<<2026年度を目標とする主な指標>>

■放課後児童クラブ数

<現状値> 253か所 ⇒ <目標値> **279か所**

■授業が分かると答える生徒の割合(県立高校2年生)

<現状値> 65.4% ⇒ <目標値> **増加させる**

■芸術文化に親しむ機会が充足されていると思う人の割合

<現状値> 37.7% ⇒ <目標値> **50.0%**

■県・市町村の相談窓口を通じた移住者数

<現状値> 565人 ⇒ <目標値> **1,000人**

いのちを守る医療の充実と 健康寿命日本一

住み慣れた地域で安心して 暮らせる福祉の推進

環日本海地域をリードする 「環境・エネルギー先端県」 づくり

災害に強く、 「日本一安全・安心な県」 づくり

○医師や看護師等の養成・確保

- ・研修体制の充実や修学資金貸与制度の活用による県内定着の促進

○総合的ながん対策の推進

- ・検診機関や企業、市町村等と連携した予防・早期発見の啓発

○高度救急医療等の充実

- ・先端医療棟等の機能を活かした高度で専門的な救急医療の提供

○健康づくりの機運醸成

- ・「健康経営」普及による働く世代の健康づくりの推進
- ・生活習慣の改善に向けた啓発

○地域共生社会の形成

- ・富山型デイサービスの充実・発展
- ・民生・児童委員や社会福祉協議会と連携したケアネット活動の充実

○在宅医療・在宅介護の連携

- ・医療機関と介護支援専門員の連携の強化
- ・ICTを活用した連携のための情報共有・ネットワーク基盤の整備への支援

○障害者の社会参加の促進

- ・障害者の就業機会の拡大や職場定着への支援
- ・手話によるコミュニケーション支援の充実

○循環型社会づくりの推進

- ・レジ袋の無料配布廃止
- ・食品ロス・食品廃棄物対策の推進
- ・環日本海地域における国際環境協力の推進

○自然環境・生活環境の保全

- ・稀少野生動植物の保護
- ・野生鳥獣の適正な保護・管理
- ・エコドライブや海岸の一斉清掃など県民参加の保全活動の拡大

○再生可能エネルギーの導入推進

- ・小水力発電、木質バイオマス発電、地熱発電などの推進

○危機管理体制、防災・減災対策の推進

- ・自然災害等に対応できる危機管理体制の充実や地域防災力の強化
- ・施設・住宅の耐震化など津波・地震対策の充実

○防犯・交通安全対策の推進

- ・民間のパトロール活動の充実など安全なまちづくりの推進
- ・交通安全教室の開催や反射材着用の啓発

○地域公共交通の維持活性化

- ・地域ニーズに対応した路線の再編やデマンド型交通等への支援
- ・バス位置情報の提供などによる利便性の向上



県立中央病院先端医療棟



富山型デイサービス(お年寄りとお子さんのふれあい)



海岸の清掃美化活動



総合防災訓練(倒壊家屋からの救出救助訓練)

<<2026年度を目標とする主な指標>>

■健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)

<現状値> 男性:72.58歳 ⇒ <目標値> **男性:74.21歳**
女性:75.77歳 ⇒ **女性:77.32歳**

■富山型デイサービス施設設置数

<現状値> 126か所 ⇒ <目標値> **200か所**

■県民1人1日当たりの食品ロスの発生量

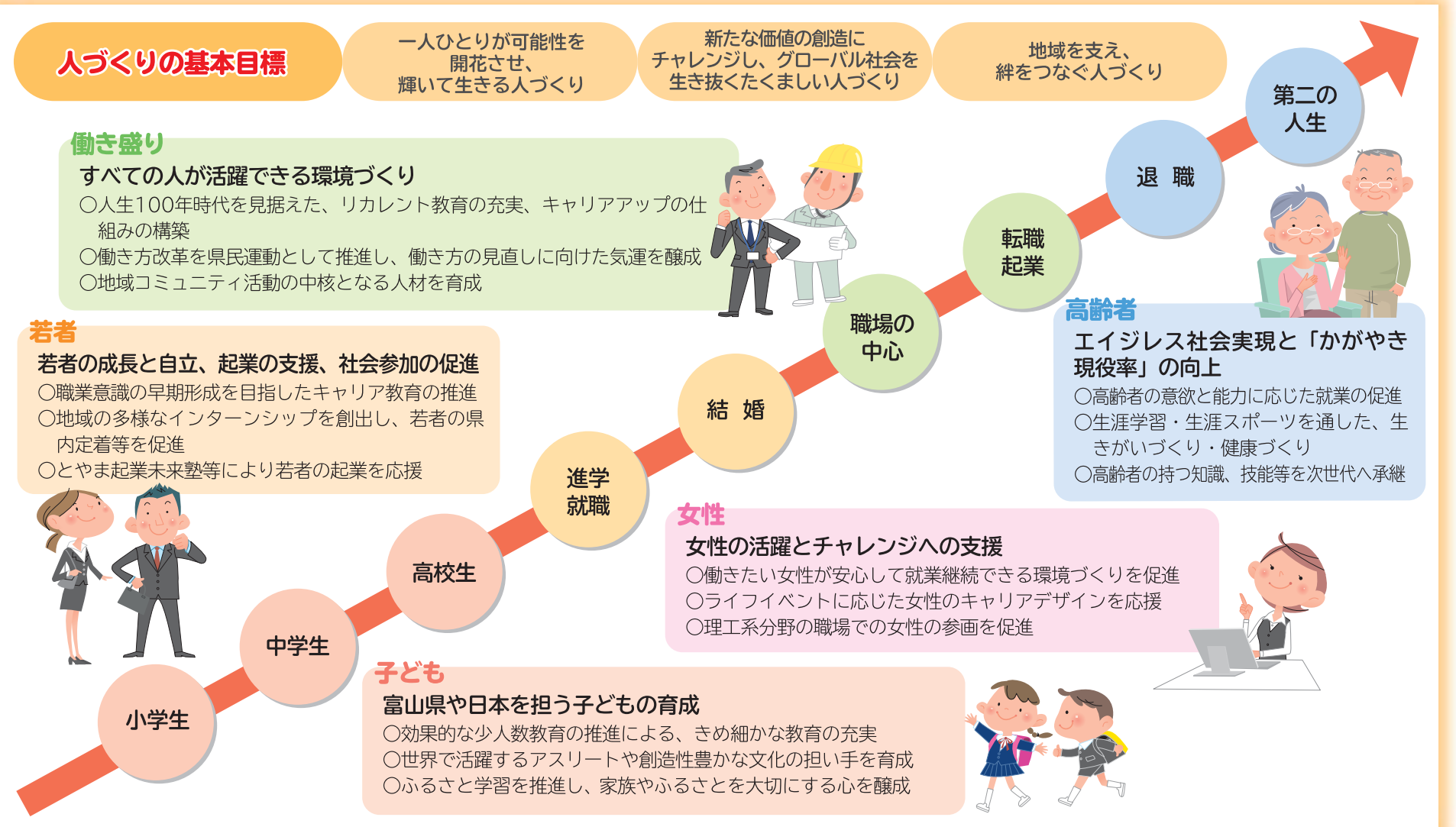
<現状値> 約110g ⇒ <目標値> **2030年までの半減を
目指して減少させる**

■自主防災組織の組織率

<現状値> 77.5% ⇒ <目標値> **90%**

重要政策 人づくり

15の「人づくり」政策を掲げ、未来を担う子どもから若者、女性、働き盛り、高齢者まで、すべての人がそれぞれのライフステージにおいて、その意欲や能力に応じて活躍できる環境づくりを進めます。



長期構想

20年から30年後における富山県の姿、県民の生活がどのように発展・充実しているかをイメージできるような、富山県の将来への飛躍につながる取組みをお示ししています。



県政運営の基本姿勢

新しい時代に適応した政策の展開を図るため、次のような姿勢で県政運営を進めます。

- オープンでわかりやすい県政
- 県民の自立と幸せを重視する県政
- スピード重視の県政
- 現場重視で効率的な県政
- 市町村、地域との連携と支援、県土の均衡ある発展
- 「とやまから日本を変える」改革と創造

タウンミーティングでお会いしましょう。

事前申込不要 入場無料

『人が輝く元気とやま』の実現に向けて」をテーマに、新たな県づくりに向けたいろいろなご意見をお聞かせください。

<開催日時・場所>

- 富山会場 平成30年5月20日(日) 14:00~16:00 富山県民会館
- 高岡会場 平成30年6月9日(土) 14:00~16:00 高岡商工ビル
- 砺波会場 平成30年6月24日(日) 14:00~16:00 TONAMI 翔凜館
- 新川会場 平成30年7月7日(土) 14:00~16:00 ホテルグランミラージュ



■総合計画に関するお問合せはこちら
県企画調整室 総合計画・政策評価担当 TEL.076-444-9609 FAX.076-444-3473
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/100203/

■県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら
〒930-8501 (住所記入不要) 県庁広報課あて TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください <http://www.pref.toyama.jp/form.html>